

東武動物公園 -NEWS RELEASE-

動24-20号
2025年2月27日

アメリカビーバー舎リニューアル

2月27日（木）より展示場練習、3月1日（土）オープンイベント開催

水中でのビーバーを間近で観察

東武動物公園（東武レジャー企画株式会社、埼玉県宮代町、社長：石附栄一）では、アメリカビーバーの展示施設の一部を改修し、水中での行動を間近で観察できるようになりました。2月27日（木）より展示場練習を開始し、3月1日（土）には、新しくなった展示場の見どころや、飼育する2頭のビーバーの紹介・体重測定等の特別イベントを開催します。

詳細は以下の通りとなっています。

アメリカビーバー舎リニューアルについて

アメリカビーバー舎前に設置していた人止め柵を外し、展示場の正面まで下りていける階段を付けました。これによりこれまで上から覗くようにご覧いただいていたビーバーたちの泳ぐ様子を間近で観察できるようになりました。また、舎内には陸地からプールまでのスロープを設置することで、陸上から水辺までのアクセスを改善し、特に幼体や老齢個体のストレスフリーに努めました。加えて、客路の照明を更新し、夜間営業時には夜行性の活発な行動をご覧いただけるようになりました。

■展示場練習開始日

2025年2月27日（木）



新展示場でビーバーの泳ぐ様子を観察

アメリカビーバー舎オープンイベント

■開催日時

2025年3月1日（土）、16:00～約10分間

■場 所

アメリカビーバー舎

■内 容

飼育係によるアメリカビーバーの個体・展示場の見どころ紹介のほか、給餌や体重測定の様子をご覧ください。

※天候や動物の体調等により中止となる場合がございます。



写真左：展示場改修前、中：展示場改修後、右：舎内スロープ

アメリカビーバー個体情報



写真左

名 前：モカ

性 別：オス

生年月日：2018年6月12日

写真右

名 前：あんず

性 別：メス

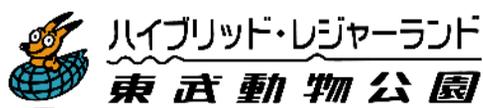
生年月日：2020年5月13日

アメリカビーバーについて

カピバラとならぶ最大のネズミの仲間です。北アメリカのアラスカから南はフロリダ北部にかけて分布しています。特徴のある平たい尾は、うろこ状の皮膚に覆われ、泳ぐ時に舵の役目をしています。木をかじり倒して、川の流れをせき止めるダムを建築する動物として知られています。寿命は10～15年です。

※掲載内容は予告なく変更になる場合がございます。

お問い合わせ先



東武レジャー企画株式会社
〒345-0831 埼玉県南埼玉郡宮代町須賀110
TEL:0480-93-1200 FAX:0480-92-2694

担当 業務部 中嶋・前田・白石・鈴木